

# 第456回 大阪眼科集談会プログラム

主催：一般社団法人大阪府眼科医会

日時：令和5年10月14日（土）14:00～17:00（予定）

【眼科領域講習単位：1単位】【単位受付時間】13:30～15:00

【日本医師会生涯教育制度 大阪府医師会認定講座 1単位】

場所：毎日新聞オーバルホール※会場参加の場合事前申込不要

＜感染症防止予防対策にご協力をお願いいたします。＞

＜オンデマンド配信＞【眼科領域講習単位：0.5単位】※要申込（詳細はHP参照）

配信期間：令和5年10月20日（金）～10月26日（木）

○オンデマンド配信申込期間：10月15日（日）～10月19日（木）

○申込は大阪府眼科医会HP「大阪眼科集談会」<http://osaka-ganka.jp/osaka-shudankai/>から

座長：1－2 栗原智樹（近畿大）、3－4 原千佳子（大阪大）、5－6 盛秀嗣（関西医大）  
7－8 滝功一郎（大阪医薬大）、9 本田聡（大阪公大）

- 1 一開業医によるオルソケラトロジー診療  
○細谷比左志（大阪市）
- 2 視野検査結果と自覚的視野異常の乖離により視空間失認を認めたことが契機で後部皮質委縮症の診断に至った1例  
○西田真浩、森本 壮、北口善之、下條裕史、西田幸二（大阪大）
- 3 ブロルシズマブ硝子体注射後に閉塞性網膜血管炎をきたし血管新生緑内障に至った1例  
○岸 愛恵、根元栄美佳、河本良輔、大須賀 翔、小林崇俊、角野晶一、吉田裕一、小嶋祥太、喜田照代（大阪医薬大）
- 4 ブロルシズマブにより広範囲の血管閉塞をきたした透析中の糖尿病黄斑浮腫の一例  
○大萩麻衣、原 千佳子、浅尾和伸、西田幸二（大阪大）
- 5 複数回の外科治療を要した悪性緑内障の一例  
○春名優甫、上野洋祐、本田 茂（大阪公大）
- 6 難治性滲出型加齢黄斑変性に対する抗VEGF薬の交互投与  
○植村太智、大中誠之、中山弘基、切石達範、木村元貴、永井由巳、高橋寛二（関西医大）
- 7 網膜静脈異常を伴った毛様網膜動脈閉塞症の一例  
○三木理夏子、小池伸子（守口生野記念病院）、河野剛也（大阪公大）
- 8 穿孔性眼外傷後に脈絡膜新生血管を発症した1例  
○塩崎大起、西田健太郎、原 千佳子、前野貴俊、西田幸二（大阪大）
- 9 裂孔原性網膜剥離との鑑別が困難であったVogt-小柳-原田病の一例  
○板垣由実、小林崇俊、大須賀 翔、水野博史、児玉昂己、高井七重、喜田照代（大阪医薬大）、兜坂明由（北野病院）

＜特別講演＞ 座長：江口 洋先生（近畿大学）

「角膜内皮疾患に対する再生医療と創薬研究」小泉 範子 先生（同志社大学）

会費：1,500円（会場では、現金のみの取扱い）

講演時間：7分 討論：3分

抄録：400字以内 発表2週間前までに大阪眼科集談会係へ電子メールで送付して下さい。

次回集談会：令和5年12月 9日（土）ブリーゼプラザ・小ホール

演題締切：令和5年11月18日（土）全てデジタル一面で行います。

演題応募先：大阪大学医学部眼科学教室「大阪眼科集談会」係 担当 森本 壮

E-mail: [shudankai@ophthal.med.osaka-u.ac.jp](mailto:shudankai@ophthal.med.osaka-u.ac.jp)

〒565-0871 吹田市山田丘2-2 TEL 06-6879-3456 / FAX 06-6879-3458

【お知らせ】午前11時現在、大阪管区气象台から、大阪域に「暴風特別警報」又は「暴風警報」が発表されている場合、大阪眼科集談会事業は中止といたします。